

平成31年度

当初予算の概要  
(抜粋)



ありがとう知立!  
これからも知立!

知立市

## 《予算の規模》

総 額 385億7,950万円  
(前年度比 10億1,540万円 2.7%増)

▶ 一般会計 238億円  
(前年度比 4,500万円 0.2%増)

▶ 特別会計 95億9,260万円  
(前年度比 △21億5,650万円 18.4%減)

▶ 企業会計 51億8,690万円  
(前年度比 31億2,690万円 151.8%増)

※下水道事業は、地方公営企業法適用に伴い、特別会計から企業会計へ移行

## ☆一般会計

## 《歳入の概要》

● 市 税 123億8,928万8千円  
(前年度比 3億9,575万6千円 3.3%増)

- ・ 個人市民税 52億3,097万3千円  
(前年度比 5,718万2千円 1.1%増)
- ・ 法人市民税 8億6,852万9千円  
(前年度比 2,675万1千円 3.2%増)
- ・ 固定資産税 46億9,874万9千円  
(前年度比 2億3,836万9千円 5.3%増)

● ふるさと応援寄附金 5,000万円  
(前年度比 △3,000万円 37.5%減)

● 財政調整基金繰入金 10億4,235万1千円  
(前年度比 △1億2,551万2千円 10.7%減)  
(当初予算編成後残高見込 4億4,622万6千円)

● 市 債 15億4,190万円  
(前年度比 △1,460万円 0.9%減)  
(平成31年度(2019年度)末残高見込 175億4,345万2千円)

### 主な市債

・ 保育園園舎改修事業	1億7,610万円	・ 知立連続立体交差事業	6億5,200万円
・ 知立駅周辺土地地区画整理事業	3億7,150万円	・ 知立環状線整備事業	5,620万円
・ 花園里線整備事業	5,470万円	・ 八橋東西線整備事業	8,210万円
・ 臨時財政対策債	4,000万円		

## 《歳出の概要》

### 人々と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

- 1 市町村防災情報システム運用事業 【新規】**  
1,883 千円（安心安全課）  
庁舎の専用端末以外からも愛知県防災情報システムに接続・連携をできるようにすることで、災害時における情報共有、伝達を円滑にし、業務の迅速化・効率化を図る。
- 2 緊急時の受入対応体制支援事業 【新規】**  
800 千円（福祉課）  
障がい者を介護する人の疾病、死亡、事故その他の理由により、障がい者の緊急短期入所を行う事業所の受入対応体制を支援し、障がい者の生活の安定を図る。
- 3 障害者相談支援事業 【拡充】** 42,199 千円（福祉課）  
平成 32 年度（2020 年度）の基幹相談支援センターの設置に向け、知立市社会福祉協議会の障がい者相談支援センターの相談員を 2 名増員し、相談体制の強化を図る。
- 4 児童発達支援センター開設事業 【新規】**  
51 千円（子ども課）  
平成 32 年度（2020 年度）から、中央子育て支援センター内において、市内在住の障がい児の療育、発達支援を行うため、児童発達支援センターを開設することに備え、必要な準備を行う。
- 5 骨髄提供者等支援事業 【新規】** 210 千円（健康増進課）  
骨髄提供者の入院・通院等により発生する負担を軽減するため、骨髄提供者及びその勤務する事業所に対して補助を行うことにより、骨髄移植の推進を図る。
- 6 外国語版ごみ出しガイドブック作成事業 【臨時】**  
2,864 千円（環境課）  
ごみ集積所における立ち番を廃止することから、外国人向けに多言語によるガイドブックを作成し、外国人のごみ分別意識を高め、適切なごみ出しを支援する。

### 人々が集う交流のまちづくり

- 1 空家対策事業 【拡充】** 1,538 千円（建築課）  
緊急に危険を回避する必要がある空家等について、法令の規定による諸手続きが間に合わない場合に、「知立市空家等の適切な管理に関する条例」の規定に基づき、必要最小限の緊急安全措置を速やかに実施していくこととする。

- 2 幹線市道路面緊急補修事業 83,800 千円（土木課）  
1・2 級幹線道路の舗装修繕を実施することで自動車の安全で快適な走行環境を確保し、安心安全な道路の維持を図る。
- 3 知立中央通線道路改良事業 93,500 千円（土木課）  
知立中央通線と上重原町 13 号線の交差点に信号が設置できるよう、知立中央通線に右折帯を設置し、交差点改良を行い、歩行者の安全確保、車両交通の円滑化を図る。
- 4 東上重原西中線歩道整備事業 64,300 千円（土木課）  
東上重原西中線（上重原町本郷交差点から西中町西中苑交差点までの区間）の歩道を整備し、歩道空間の充実、歩行者の安全確保を図る。
- 5 谷田町 11 号線道路改良事業 【新規】  
7,500 千円（土木課）  
県道安城知立線と牛田西中線の交差点（谷田交番前交差点）への右折帯設置に伴い、県道へ直角に接続させる道路改良を行うことで、歩行者の安全確保、車両交通の円滑化を図る。
- 6 北引馬野排水路改修事業【新規】 12,100 千円（土木課）  
雨水排水処理に支障をきたしている地区の排水整備を行い、水害のない安心安全なまちづくりを図る。
- 7 八橋東西線整備事業 194,435 千円（都市計画課）
- 8 花園里線整備事業 131,500 千円（都市計画課）
- 9 知立環状線整備事業 137,446 千円（都市計画課）
- 10 知立南北線整備事業 5,487 千円（都市計画課）
- 11 知立駅周辺土地地区画整理事業  
1,108,493 千円（都市開発課）
- 12 知立連続立体交差事業 815,000 千円（都市開発課）
- 13 西新地地区土地利用計画調査事業  
13,853 千円（まちづくり課）
- 14 知立駅南土地地区画整理事業 7,500 千円（都市開発課）
- 15 知立連続立体交差関連事業 95,000 千円（都市開発課）

※知立駅周辺整備事業（9 番から 15 番まで）の事業費

平成 31 年度（2019 年度） 2,182,779 千円

（前年度比）△ 699,461 千円

- 16 **市制 50 周年事業 【臨時】** 7,390 千円（企画政策課）  
平成 32 年（2020 年）に市制施行 50 周年を迎えるに当たり、記念品の作成及びシティプロモーション動画の制作並びにこれらによる PR などを通じて、市への愛着や誇りの醸成を図る。
- 17 **八橋かきつばた園整備事業 【臨時】**  
8,528 千円（経済課）  
知立市の重要な観光資源である八橋かきつばた園のかきつばたの生育不良の原因と思われる病原菌の排除を目的として、かきつばた池の土壌の入替えを実施する。
- 18 **企業立地推進事業 【新規】**  
5,175 千円（企業立地推進課）  
企業の新規立地や市内企業の事業拡大を推進するため、企業立地の促進に係る方針や基本構想の策定、優遇制度等の研究を行う。

## 次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

- 1 **公立保育園第三者評価事業 【臨時】**  
1,485 千円（子ども課）  
公正・中立な第三者機関により、専門的かつ客観的な立場からの評価を受け、公立保育園運営のサービス向上を図る。
- 2 **逢妻保育園乳児保育事業 【臨時】** 2,367 千円（子ども課）  
逢妻保育園で乳児保育を実施することにより、待機児童の解消を図る。
- 3 **上重原西保育園保全事業**  
【臨時】 191,261 千円（子ども課）  
更新の必要がある上重原西保育園の大規模改修工事を実施し、施設の長寿命化及びより安心安全な保育園運営を図る。
- 4 **昭和児童センター通訳増員事業**  
【拡充】 712 千円（子ども課）  
昭和児童センターで実施している乳幼児親子教室にタガログ語等の通訳者を配置することにより、外国人親子の居場所や交流の場所を確保する。
- 5 **昭和児童センター保全事業**  
【臨時】 7,000 千円（子ども課）  
昭和児童センターの屋上防水改修工事を行うことにより、施設の適切な保全を図る。
- 6 **少人数学級事業** 84,273 千円（学校教育課）  
きめ細かな学校教育を推進するため、市費負担教員（少人数学級対応教員）を学級担任として配置し、小学校全学年において少人数学級（35 人学級）運営を実施する。

## 7 子どもサポート教員配置事業

**【拡充】** 28,579 千円（学校教育課）

各小中学校に1名ずつ配置している子どもサポート教員について、知立東小学校の配置数を2名増員して3名とすることで、外国人児童生徒へのきめ細かな対応を図るとともに、不登校やいじめのない学校環境づくりを推進する。

## 8 大型備品整備事業（中学校）

**【拡充】** 10,904 千円（教育庶務課）

老朽化した牛乳保冷庫及び給食検食用冷凍庫の更新、ICT教育推進のための普通教室（中学校）への大型ディスプレイの設置を行う。

## ▶ 芸術や文化を大切にすまちづくり

### 1 市民体育館営繕事業（柔剣道場エアコン設置工事）

**【臨時】** 3,126 千円（生涯学習スポーツ課）

柔道場・剣道場は乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層の利用があり、利用者の熱中症予防と利便性の向上を図るため、エアコンを設置する。

### 2 市民体育館屋根防水外壁改修事業

**【臨時】** 71,376 千円（生涯学習スポーツ課）

平成30年度に実施した外壁打診調査の結果を受け、外壁タイルの改修及び劣化が著しい屋根防水の改修を行うことで、施設の適切な保全を図る。

### 3 文化芸術推進基本計画策定事業

**【臨時】** 2,893 千円（文化課）

文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、心豊かな市民生活と活力ある地域社会の実現に向けて、平成31年度（2019年度）と平成32年度（2020年度）の2か年で文化芸術推進基本計画の策定を行う。

### 4 文化会館空調設備等改修事業

**【臨時】** 24,364 千円（文化課）

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用し、省エネ設備（空調設備・LED照明等）を整備することにより、温室効果ガス排出の削減を図る。平成31年度（2019年度）については、工事設計を行う。

### 5 文化会館屋上改修事業 **【臨時】** 49,863 千円（文化課）

劣化が著しいかきつばたホール屋上の改修を行うことで、施設の適切な保全を図る。

## 知立が輝くための仕組みづくり

- 1 旅券事務事業 2,942 千円（市民課）  
愛知県からの権限移譲を受け、平成 31 年（2019 年）4 月より市窓口で旅券事務手続が可能になる。
- 2 地方税共通納税システム導入事業  
【新規】 18,823 千円（税務課）  
地方税共通納税システムの導入を行うため、システム改修を行い、納税者の利便性の向上を図る。

## その他の主要事業

- 1 知立市都市計画マスタープラン・緑の基本計画策定事業  
【臨時】 23,850 千円（都市計画課）  
知立市の都市計画に関する基本的な方針を示し、今後のまちづくりの将来像を示す知立市都市計画マスタープランを改定するとともに、知立市の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画である知立市緑の基本計画を改定する。

## ☆特別会計・企業会計の主要事業

- 1 国民健康保険特別会計  
被保険者の保険給付と特定健康診査等保健事業を行う。なお、平成 30 年 4 月から、国民健康保険は県単位による財政運営が行われている。
- 2 介護保険特別会計  
地域支援事業において、地域リハビリテーション活動支援事業及びまちかど運動教室の拡充を行う。
- 3 水道事業会計  
災害時応急資機材等整備事業において、地震等の災害時において可能な限り水道水を供給するため、応急給水資機材及び応急給水施設の整備を引き続き行う。
- 4 下水道事業会計  
地方公営企業法の財務規定等の適用により、特別会計（公共下水道事業特別会計）から企業会計（下水道事業会計）へ移行する。

